

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：スポーツ振興対策費

事業名 全国健康福祉祭開催事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

清流の国推進部 ねんりんピック推進事務局 総務係

電話番号：058-272-1111 (内線 2962)

E-mail：c11175@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,212,556 千円 (前年度予算額：1,227,300 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支 出 金	分 担 金 負 担 金	使用料 手 数 料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	1,227,300	108,000	0	0	0	0	0	0	1,119,300
要求額	1,212,556	111,000	0	0	0	0	0	0	1,101,556
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

高齢者を中心とするスポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典である全国健康福祉祭 (ねんりんピック) は、令和3年度に岐阜県での「第33回全国健康福祉祭岐阜大会」の開催が決定している。

「清流の国ぎふ2020プロジェクト」の一環として本県で開催されるねんりんピックは、高齢者を中心とした県民の健康づくりや福祉の増進を図るものであり、その成功に向けて着実な準備を進め実行する必要がある。

(2) 事業内容

- ・第33回全国健康福祉祭岐阜大会実行委員会総会等の開催
総会、常任委員会、各種委員会、実施本部体制の構築
- ・交流大会・ふれあいレク大会実施運営にかかる経費に対する補助制度の整備及び選手団の宿泊輸送・医療衛生の運営
- ・総合開・閉会式の式典実施及び美術展・講演会等のイベント事業の開催
- ・大会機運醸成のための各種広報の実施
- ・大会開催周知等の広報PRの展開

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	5,596	費用弁償、職員業務旅費
需用費	6,593	消耗品費（事務用品等）、燃料費、修繕料
役務費	1,655	電話代、郵送代、保険料
委託料	19,222	広報費、記録アルバムの作成等
使用料及び賃借料	1,718	会議室使用料、公用車 ETC 使用料
負担金、補助及び交付金	1,177,739	実行委員会負担金ほか
公課費	33	公用車車検費用
合計	1,212,556	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ2020プロジェクト」の一環として開催

(2) 国・他県の状況

平成29年度開催 秋田県

平成30年度開催 富山県

平成31年度開催 和歌山県

(3) 事業主体及びその妥当性

全国健康福祉祭の主催者は、厚生労働省、都道府県、（一財）長寿社会開発センターとなる。（共催：スポーツ庁）

事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

「清流の国ぎふ2020プロジェクト」の一環として本大会を開催することにより、高齢者を中心として地域や世代を超えた県民総参加での地域振興及び健康長寿を推進する。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業 開始前	指標の推移		現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

全国健康福祉祭開催に向けた事業経費であるため、具体的な指標を設定できない。

(前年度の取組)

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

1年延期に伴い実施要綱、開催要領、式典実施計画、イベント事業実施計画の改訂版を策定。

(前年度の成果)

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

全国健康福祉祭への選手団派遣を通じて、高齢者の健康の保持増進、社会参加、生きがいつくりの推進を図る。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い	
(評価) ○	高齢化が進む中で、高齢者が健康で生きがいを持ち、地域で活躍できる豊かな長寿社会を形成していくことは最重要な課題の一つであり、全国健康福祉祭の開催を通じて、ふれあいと活力のある長寿社会を形成していく必要がある。
・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない	
(評価) ○	1年延期に伴い実施要綱、開催要領、式典実施計画、イベント事業実施計画の改訂版を策定。
・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある	
(評価) ○	開催要領及び各種実施計画を踏まえ、令和3年度早々に実行委員会総会を開催、実施本部体制を構築し、市町村実行委員会及び関係団体とともに大会を実行する。

(今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 岐阜県で初開催する全国健康福祉祭を成功させ、健康長寿のより一層の推進を図るため、大会への参加者拡大や開催周知、機運の盛上げを図っていく必要がある。 大会テーマ「清流に輝けひろがれ長寿の輪」に繋がるよう、先催県の視察等を踏まえ、岐阜県独自のおもてなしを設える必要がある。	
---	--

(次年度の方向性)

・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか ぎふ清流国体・清流大会、全国レク大会、アジアジュニア陸上大会、日本スポーツマスターズ大会と繋がる県のスポーツ振興施策を着実に引継ぎ、大会を契機とした健康づくりや生きがいづくりの取組みを広げていく。	
---	--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	